

関連項目	Ⅱ 対処方法を考える	D 洪水や高潮から身を守る方法を知る。			
指導する学年	1年 3年	教科・領域	外国語科	時数	1 / 1
目標	災害での過去の経験を知り、それに対して自分の意見を言うことができる。				
防災教育の視点	防災学習で学んだことを、実生活で生かすことができる自分になる。				
指導資料	読み物教材				
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	○ 片山中学校区における防災教育について確認する。			○ 片山中学校区の地域・保護者との絆を深め、安心、安全な環境で学べる地域であることを振り返る。	
展開	○ 2004年のスマトラ沖地震で実際にあった英語の読み物を読む。 ・自分たちよりも若い少女がなぜ多くの命を救うことができたのか？私たちが今こうして学校で学んでいることの意味を見つめなおすきっかけにする。			○ 2004年のスマトラ沖地震について資料を提示する。	
	<p>一年生のめあて</p> <p>一人の少女が多くの命を救いました。彼女はなぜそれができたのか考えよう。</p>				
	<p>三年生のめあて</p> <p>一人の少女が多くの命を救いました。彼女はなぜそれができたのか考え、それに対する自分の意見を英語で表現しよう。</p>				
まとめ	○ 一年生は、学校での学習をどのように実生活に生かしていくか日本語で考え、自分の意見をクラスで交流する。 ○ 三年生は、学校での学習を生かしたティリースミスさんの行動についてどう思うか英語で意見を表現し、クラスで交流する。			○ 自分の意見をしっかり言えるように支援をする。	